

こうむいんせんきょうし ひかり けいざい しゅやく  
公務員宣教師は光の経済の主役です

創37章1~11節 見ると、私たちは畑で束を作っていました。すると突然、私の束が起き上がり、まっすぐに立ちました。そしてなんと、兄さんたちの束が周りに来て、私の束を伏し拝んだのです。(7)

Remnant自身が宣教師なので、奥義のやぐらが必要です。キリストがくださったやぐら、旅程、道しるべを味わう黙想運動の主役になれば良いのです。この祝福を味わったヨセフを通して、Remnantが見ることがあります。

1つ目、ヨセフは奴隷として侍従長の家に売られて行きました。黙想運動の奥義を味わっていたヨセフは、奴隷の仕事を生かして、侍従長の家を生かしました。また、侍従長の家と全財産を管理する者になりました。2つ目、ヨセフは、濡れ衣を着せられて監獄に行きました。しかし、黙想運動の奥義を持っていたので、その祝福が監獄でも現れました。そこでも、そこで行われるすべてのことを管理するものとなり、監獄に入ってきた官長の夢を解き明かして官長を生かしました。3つ目、エジプトの王の前に立つことになりました。黙想運動の奥義が伝えられる時間でした。エジプトの王が夢を見たのですが、その意味を解き明かすことができずにいました。ヨセフは神様が与えてくださった知恵によって夢を解き明かしました。その後、王が直接推薦して総理になりました。

キリストがくださったことを味わっていれば、黙想運動の主役になります。また、必ずその祝福はほかの人に伝わって神様が人を生かされるのを見ることがあります。

神様、キリストがくださったことを祈りで味わう黙想運動の主役になりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

こうむいんせんきょうし そだ  
レムナント公務員宣教師をあらかじめ育てよう

出2章1~10節 ファラオの娘は母親に言った。「この子を連れて行き、私に代わって乳を飲ませてください。私が賃金を払いましょう。」それで彼女はその子を引き取って、乳を飲ませた。その子が大きくなったとき、母はその子をファラオのもとに連れて行き、その子は王女の息子になった。王女はその子をモーセと名づけた。彼女は「水の中から、私がこの子を引き出したから」と言った。(9-10)

公務員になって神様に用いられたいと思っているRemnantはいますか。公務員は国のために仕事をする人です。公務員になりたいと思うRemnantが現場に行く前に必ずしておくことがあります。それは、心に契約を刻印することです。

1つ目、神様は必ずRemnantに世界福音化の契約をくださいます。この契約がRemnantの夢になれば良いのです。ヨセフもモーセも、契約を握って黙想を続けてしていました。完全に福音の力が刻印されたのです。2つ目、神様はダビデに、未来に何をやるのかを教えてくださいました。ダビデは、その契約にしたがって1千の\*やぐらを立てて神殿を作る準備をしました。預言者イザヤは、Remnantに霊的世界について、イスラエル民族がなぜ捕虜になるのかを伝えました。ダニエルは、預言者イザヤから聞いた契約を握ってバビロンを生かしました。3つ目、医者ルカはテオフィロに手紙で福音を伝えました。この手紙が世界を生かしました。パウロは会堂でRemnantに福音と祈りと神の国について伝えました。

この答えが私に、そして、ほかのRemnantに刻印されるように祈りましょう。

\*やぐら:見張りをするために建てた高い塔のことです。

神様、Remnant 7人に刻印されたことが、私に刻印されますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2  
(水)

こうむいん せんきょうし  
公務員はブレイン宣教師です

創41章1~38節 そこで、ファラオは家臣たちに言った。「神の霊が宿っている  
このような人が、ほかに見つかるだろうか。」(38)

神様が与えてくださった契約は必ず神様が成し遂げてくださいます。それゆえ、  
契約を握って、ほかの人にも伝えれば、行く所ごとにすべてを生かすようにな  
ります。Remnant が握る契約は237の庭と癒やしの庭、次世代の庭です。この三  
つの庭を作るために覚えておくことがあります。

1つ目、正確な世界観を持ちましょう。私たちは目に見える世の中の国に暮ら  
しています。しかし、聖書は目に見えないサタンの国と神の国について語って  
います。2つ目、全世界に苦しみがある理由を知りましょう。世の中の人々が知ら  
ない三つの事件がありました。人間は神様とともに生きてるように創造されま  
した。ところが、サタンにだまされて神様を離れる事件が起こりました。これが  
創世記3章のエデンの園の事件です。創世記6章は、ネフィリム運動のゆえに  
起こったノアの洪水事件を説明しています。創世記11章には、神様に敵対して  
高い塔を築くバベルの塔事件が起こりました。この三つの事件は今も続いていま  
す。3つ目、この世の中を生かす祝福を神様が教会とRemnant に与えられまし  
た。それゆえ、Remnant は神様のやぐらと旅程、\*道しるべを建てるのです。その  
ために朝と夜、昼に祈りで集中しましょう。

\*道しるべ:道を進むときに方向が分かるように立ててある表示板です。どこへ行けば良い  
のかを教える重要な表示です

神様、成就するみことばを握って祈りで味わって現場に伝えますように。生き  
ておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

3  
(木)

たみんぞくこうむいん い ひつよう  
多民族公務員を生かすつながりが必要です

使8章26~40節 御霊がピリポに「近寄って、あの馬車と一緒にいきなさい」  
と言われた。(29)

聖書には皮なめしシモンの家とリディアの家で起こったことが書いてあります。  
この人々の家はすべてミッションホームであり RUTC でした。

1つ目、Remnant は家で金土日時代を開きましょう。金土日にも友だちと集まって  
みことばと祈りに集中するのです。いっしょに癒やされてサミットになる  
重要な時間になるでしょう。2つ目、Remnant の家がミッションホーム、RUTC、  
地教会になるようにしましょう。友だちを呼んで、必要ならば、パパやママも招  
きましょう。そこで重要なメッセージを分かち合うのです。すると自然に  
Remnant の家は RUTC になります。そうするうちに、苦しんでいる人が見えれば  
福音の答えを伝えましょう。すると、そこが地教会になります。3つ目、そのと  
きから、世界宣教の門が開かれます。今いる家庭と地域の現場を超えて、全世界  
の多民族を生かす答えを受けるでしょう。

Remnant は、保護して恵みを与えてくださり、教えてくださる聖霊なる神様の契約  
を堅く握りましょう。初代教会の人々はこの契約を握ってマルコの屋上の部屋  
で祈りました。その人々は、とても大きな聖霊の働きを体験しました。初代教会  
に働かれた神様が、今日、私に働かれています。

神様、祈りの集中の中で金土日時代、ミッションホーム、RUTC、地教会、  
世界宣教の門が開かれますように。生きておられるイエス・キリストの御名に  
よってお祈りします。アーメン

4  
(金)

みらい  
未来ターニングポイントのレムナント

ルカ 23 章 28 節 イエスは彼女たちの方を振り向いて言われた。「エルサレムの娘たち、わたしのために泣いてはいけません。むしろ自分自身と、自分の子どもたちのために泣きなさい。

Remnant は現場に出て行く前に 300%を準備しましょう。祈りを続けていればタラントが発見できます。タラントが出てくれば専門性100%を作りましょう。(聖霊の導き) 7 旅程で 100%現場性を準備しましょう。(聖霊の働き)そして、持続するシステム 100%を準備しましょう。(聖霊の実)パウロは 300%を準備して一つを知るようになりました。それは、未来を生かすターニングポイントに Remnant がいるということです。

1 目、パウロは会堂でキリストを証しました。キリストが死んでよみがえらなければならない当為性を伝えました。(使 17:1)これを聞いた多くの人々が福音にしたがいました。2 目、パウロは安息日ごとに会堂でユダヤ人とギリシア人に福音を伝えて、プリスカ夫婦に会いました。(使 18:4)彼らは、金土日時代の答えを受けて現場を生かしました。3 目、パウロは会堂で3か月の間、神の国について大胆に語りました。(使 19:8)パウロはオリブ山の現場にいなかったのですが、オリブ山の契約を最もよく悟った人です。

霊的に荒れはると、祈ることができません。Remnant は霊的状态を先に変えることを覚えましょう。祈りさえできれば、必ず癒やされて勝利します。

神様、祈ることができない私の霊的な状態が変わるターニングポイントを味わいますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

5  
(土)

がつがくいんふくいんか  
11月学院福音化

使 1 章 1 節 テオフィロ様。私は前の書で、イエスが 行い始め、また教え始められたすべてのことについて書き記しました。

Remnant はどこにいても、どんな状況の中にも大丈夫です。すべての苦しいことは、神様が 24 する機会として与えてくださったのです。その中には神の国と御座の奥義が入っています。また、永遠の作品を残すようになります。それなら、Remnant はどんな祈りの中にもいけば良いのでしょうか。

1 目、朝と昼、夜の時間に 24 集中の中に入りましょう。その中で神様がくださる力を味わうことができます。2 目、すると祈りの中でキリストで「ただ」になります。このとき、ほかの人が見て分かるほどの唯一性が出てきます。そして、競争しなくても勝つことができる再創造の答えを味わうようになります。3 目、Remnant の状況や環境によって必要なタラントを見つけて味わうようになります。Remnant の時期には、世の中のことを学びながら日曜日の礼拝を通してすべての答えを見つけましょう。4 目、問題の中で答えを見つけ、葛藤の中で変えることを見つけます。危機が来たら、必ず機会になります。

Remnant は今の時代を生かすターニングポイントの中にいます。それゆえ、必ず祈りで神様が与えてくださる力を受けましょう。その力を味わうとき、自分自身を生かして、福音が必要な現場も生かすことができます。

神様、日曜日の礼拝を通してすべてに答えが出て、神様が与えてくださる力で現場を生かすレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン